

報道関係者各位

平成 27 年 4 月 27 日

かながわブランド農産物

横浜キャベツ 出荷スタート



一面に広がるキャベツ畑。上の写真は横浜市内で撮影したものです。みなとみらいや横浜中華街など、街並みの印象の強い横浜ですが、実はキャベツの大生産地。神奈川区を中心に、保土ケ谷区や泉区で主に栽培されています。「横浜キャベツ」の名でかながわブランド農産物にもなっており、5月中旬から6月上旬にかけて出荷のピークを迎え、およそ30万ケース（1ケース10キロ）を共同出荷します。

生産者は規格を統一するなど、高い技術で栽培しています。葉がやわらかいのが特徴の春キャベツだけに、丁寧にかつ迅速に収穫作業を進めています。

— 取材について —

取材をご希望される場合は、下記までご連絡をお願いいたします。
キャベツ農家をご紹介します。

○連絡先 JA横浜 広報課
(担当：平岩・福井 045-414-0010)